

団体名称	多摩健康生きがいきづくり アドバイザー協議会	代表者名	橋本 登	社会参加
所在地	東京都立川市曙町2-20-6	電話・FAX	042-523-8765	
設立	1996年4月	連絡先	橋本 登	
ホームページ	<a href="http://www.tama-kensei.jp">http://www.tama-kensei.jp</a>	メール	n_hashimoto@live.jp	
活動分野	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子供達の健全育成と環境保全を目的</li> <li>2. 多摩地区で楽しく暮らせる多文化共生の街づくり、又、世代間交流(男の料理教室、散策など)</li> <li>3. エンディングノートの普及及び講演会開催</li> <li>4. 医療・福祉などの講演会開催</li> <li>5. 地域交流事業・・・他の会との交流</li> </ol>			
活動地域	多摩地区を中心に、健康生きがいきづくりを広く社会に普及を図るとともに、人類が初めて体験する超高齢化社会の生き方を総合的に研究するために多摩全域で活動しております。			
活動内容	<p>八王子市主催「セカンドライフ講座」を、企画・運営を3年間連続で行いました。「初めての介護」・「マイノートの書き方講座」・「相続何でも相談」などのオープンセミナーも開催しております。その他、多摩周辺の散策やワイン会など季節に合わせた交流会等が開かれ、会員相互や地域の方々とも親睦を図っております。平成28年においては、健康生きがいきアドバイザーの養成講座を計画しております。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
団体の特徴	<p>今まで、仕事仕事で、地域とのつながりがなかった方、何かをしたいと思っていらっしゃる方、ぜひ我が協議会へようこそ。地域で生き生きと活動してほしいとの思いから、会員同士和気藹々といろいろな議論を重ねながら続けております。現役時代のキャリアを活かしたい方、今まで経験した事のない新しい何かを試してみたい方、他の活動をしている団体と交流し、セカンドライフをよる豊かにする為に皆さん一緒にやりましょう。</p>			
メモ	<p>「健康生きがいきづくりアドバイザー」とは、厚生労働省所管の「健康生きがいき開発財団」が、認定する資格です。</p> <p>当会は、設立が平成8年で平成28年には20周年を迎えます。 又、40歳代から80歳代まで広い年齢層で、会員が構成されております。 住み慣れた地域で安心して安全に、その人らしい生活が送れるように支援するため、健康・生きがいきづくり、そして各自の財産を守るため、任意後見制度を学習し、普及活動を行っております。</p>			

<p>体制</p>	<p>1.国籍、人種を問わず差別なく対応でき、明るく元気な方  2.政治、宗教、営利を目的にしない方  3.仲良く誠実に会の運営に参加、協力できる方  4.多摩地域で健康づくりを進めるボランティアです。  5.各市と健康づくり施策の企画、実施のほか、健康情報を地域に提供し、地域とのつながりを大切にし、市とのパイプを目指しております。</p>
<p>人員等</p>	<p>「有償ボランティア募集中です。」  •元気な方、どなたでも大歓迎  •年齢・性別・資格不問</p>
<p>費用</p>	<p>•月1回開催で……年間3,000円  •JR立川駅より徒歩5分の所に地域福祉推進拠点  •福祉に関する相談や遺言書の書き方(エンディングノート)や相続何でも相談や支援を行うほか、地域ニーズに沿った学習会や懇談会及び散策(ハイキングなど)等を通しての仲間づくりを行っております。  •開所時間:毎月第三金曜日の13時30分から17時まで</p>
<p>その他</p>	<p>•主に熟年期の方を対象に行政、企業、地域などの様々な組織や団体との連携を通じて、健康と生きがいについての情報を提供し相談や助言に応じ、協働してその職域や地域で健康生きがいづくりを支援しています。  •世代間を超えた方達とのふれあい場です。楽しい活動を通じ得られる「喜びと感動」、これこそが私達の誇りです。活動を通じて生きる対人関係が、一生語り合える友人関係を作る事が出来ます。  •現在、我が国の高齢化は世界に類を見ないと言われる早さで進行しておりますが、高齢者自身が変化する社会に順応できる能力を身につけ、積極的に地域社会とかかわりを持ちながら、明るく健康な生活を営むことは社会全体の願いでもあります。  •高齢者生きがい対策として、教養、芸術、文化、スポーツ等、幅広く社会的自立と奉仕の精神を、そして生きがいを見つけるためにぜひ多摩健康生きがいづくりアドバイザー協議会を活用してください。</p>